

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

研究開発課題名	脂質抗原受容体の機能を利用した新規糖脂質アジュバントの創製研究
代表機関名	国立大学法人京都大学
研究開発代表者名	井貫 晋輔
全研究開発期間	平成 29 年度～令和元年度

1. 研究開発成果

事後報告書（下 URL）参照

<https://www.amed.go.jp/content/000065839.pdf>

2. 総合評価

・ 優れている。

【評価コメント】

本課題は、幅広い連携体制を構築、活用しながら、脂質改変糖脂質型 CD1d リガンドの機能解析と構造展開により、細胞内挙動の違いがサイトカイン誘導選択性に影響を与えることを見出すとともに、複数の Th2 選択的リガンドを取得し、知的財産を確保し、さらにその成果を多数の学会や論文発表を行ったことは評価できる。

今後は、得られた化合物の詳細な活性評価を含めた知見を積み重ね、製薬企業や大学等への成果の導出、共同研究により研究を発展させて頂きたい。

以上